

■活動日時：2012年9月22日（土） 9：00～12：00

■参加者：チーム神於山メンバー 6名

■活動内容：「多目的広場」の雑草処理。

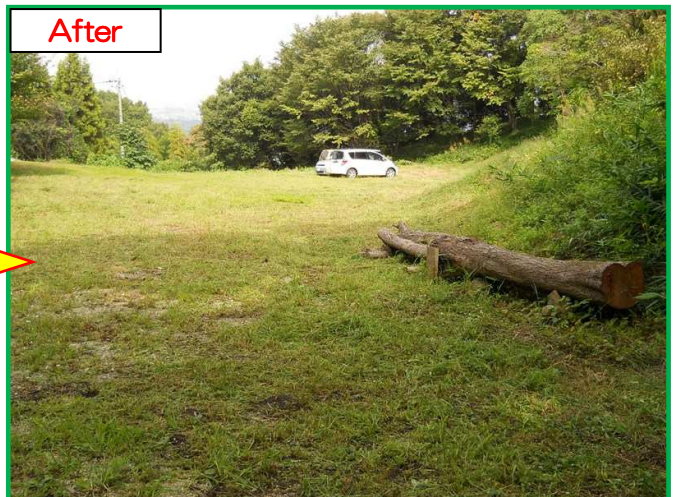
- ・10月13日の「里山遊々塾」開講を控え、「多目的広場」と、基地フェンス内広場の雑草を、刈払機講習を兼ねて刈り取りました。
- ・「多目的広場」は、名前の通り各種のイベント開催を目的に造成された神於山の活動団体共有の広場で、神於山では「国見の森広場」に次ぐ広さが有ります。
- ・ここは、元は林道から急角度に下がった雨水が流れる沢筋の細長い空地でしたが、大阪府泉州農と緑の総合事務所が2007年に神於山の工事残土を運んで4m近く埋め立て完成。現在は岸和田市が管理しています。
- ・完成当初は、雑草が生えるのを防ぐ為、バラスを敷き、その上に竹チップを3～5cm敷き詰めた立派な広場でしたが、竹チップが腐食して土に還り、ここ数年の豪雨で流され、バラスが露出し始めてから雑草が一斉に生えはじめました。
- ・活動に参加頂いた6名のチーム神於山のメンバーの皆さん、お疲れ様でした。

■次回活動日

- ・次回は10月13日（土）のSGC活動で、サマータイムが終り、活動時間は10時～15時になりますが午後はシャープ社友会主催の第一回「里山遊々塾」を開催します。奮ってご参加ください。

多目的広場の雑草処理。

刈払機4台で刈り込み、すっきりしました。



- ・仮払機の基本的な扱い方と注意事項をおさらいした後、作業開始。
- ・人間から見れば厄介な雑草も、バッタ類から見れば快適な棲家で申し訳なかったですが、左右の植栽地に強制移住してもらいました。



基地の竹フェンスの内側は、山本さんが奮闘。



きれいに刈り取られました。

参加頂いた6名のメンバーの皆さん。

スッキリした多目的広場を背景に撮影。お疲れ様でした。



- 今回の作業は、刈払機が主役ですから、初めに使い方のおさらいを簡単にした後、SGC 保有の2台に、持ち込み2台の計4台で進めました。
- 11月には、待望の刈払機の補充が有りそうですから、作業はぐっと捗り、新しい活動に前向きに取り組めそうです。
- 写真が傾いているのは、撮影時カメラが傾いていたので補正した為です。念のため。

楽しみにしていたクリは、既に誰かがきれいに収穫していました。

森の仲間なら良いのですが・・・

